

# スエヌ日本

版 コ ス ネ シ

道新 180 新入學児ハ黄色・マフラー(1枚) 1230 (本編トフア追加)  
 新愛後 264 本編同  
 新愛後 273  
 中口新 106 六島 121 (本編トフア追加)

No. 430 37.4.13

スポーツ

## 一 プロ野球はじまる

—東京・大阪

ファン待望のプロ野球ベナントレースは四月七日、東京を初め各地で華やかに開幕しました。学生野球のメッカ神宮球場では今年からベナントレースが行われることになりプロ隆盛の一断面をみせました。こうしてセパ両リーグの各チームは日本シリーズの栄冠めざして七ヶ月にわたる長丁場レースに入ったのです。

## 一 海津王座を守る

—大阪

同国人同志では異例の選手権試合、東洋ミドル級タイトルマッチチャンピオン海津文雄と挑戦者権藤正雄との十二回戦が九日大阪で行われました。両者宿命の対決とあって館内は超満員の盛況、試合は奮起したチャンピオン海津が左右フックの連打で五回権藤をTKOにはふり、王座を守りました。

## アイモ風土記

## 一 火山灰地の酪農民

—浅間山麓

北海道、岩手に次ぐ集約酪農地域の長野県で、酪農民による乳価の値上げ要求が叫ばれてすでに二ヶ月になろうとしています。浅間山麓に点在する開拓部落は、その殆んどが、海外からの引揚者で、戦後この地に新天地を求め、酪農に活路を見い出した人達です。だが景気がよくなったのは、ほんの一、二年だけ。農林省の全国的な酪農の奨励は、やがて過当競走をもたらした。慢性的な赤字経営を招くに到ったのでした。而も昨今の著しい飼料の値上げが一層赤字を累積させているようです。

それというのも、毎朝出荷する牛乳は、キロ当り三十円にみたない有様。一本十八円で売られる牛乳が、ここでは六円足らずで買取られているのです。

これに反して三大メーカー公表した利益だけでも十八億にのぼるといわれ、そこに農民たちの要求の根拠があったのです。とはいっても、牧草の種子や飼料までもが、大手メーカーに依存しなければならぬ。いところに農民のジレンマがあるようです。

こうしたなかで迎えた会社側の回答は、キロ当り十四円の要求に対し、僅かに二円十銭、それも夏場だけというきびしいもの。因みに政府の酪農政策は、生産面に重点をおきながらも価格についてはこれといった保証もなく、農民達は、常に巨大な資本力を相手としなければならぬのです。

このためすでに斗争から脱落した農民へ、今宵も(全農林)の説得がつづけられています。ともあれ、酪農以外に生きる術をもたない火山灰地の農民達にとって温い政治の保護による乳価の安定が望まれているのです。

340枚

107枚

155枚